

令和2年度における協議会の主な取組

国土交通省の主な取組

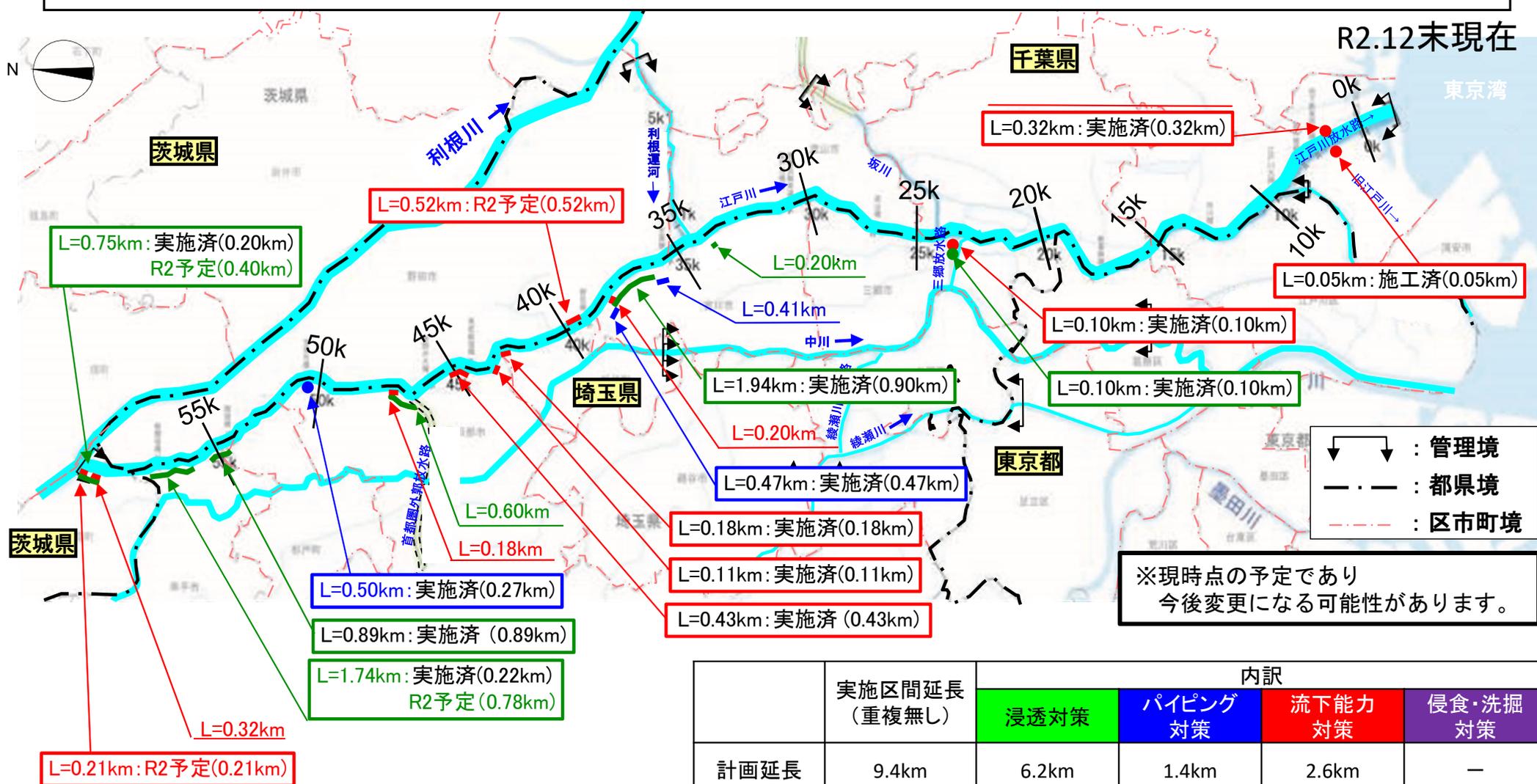
- | | |
|--------------------------|------------|
| ①堤防の整備状況（江戸川、中川・綾瀬川） | 【江戸川河川事務所】 |
| ②簡易型河川監視カメラの設置 | |
| ③防災教育補助教材の作成支援 | |
| ④防災教育担当者を対象とした防災教育支援取組紹介 | |
| ⑤オンラインワークショップの導入 | 【熊谷地方気象台】 |

各自治体の取組事例

- | | |
|---------------------------------|---------|
| ⑥水害ハザードマップの作成状況 | |
| ⑦洪水・内水ハザードマップの作成 | 【船橋市】 |
| ⑧災害時防災情報電話サービスの実施 | 【さいたま市】 |
| ⑨浸水ナビを活用した水害リスクの周知 | 【春日部市】 |
| ⑩小・中学生向けマイ・タイムラインの実施 | 【春日部市】 |
| ⑪コロナ禍を想定した職員訓練の実施 | 【吉川市】 |
| ⑫水災害に関する説明会や避難訓練の開催 | 【杉戸町】 |
| ⑬水害対応図上訓練の実施 | 【葛飾区】 |
| ⑭地区防災計画策定のための支援委託 | 【江戸川区】 |
| ⑮要配慮者利用施設の避難確保計画作成支援及び避難訓練の実施 | 【茨城県】 |
| ⑯住民避難力強化事業（マイ・タイムライン等作成支援事業の実施） | 【茨城県】 |
| ⑰洪水浸水想定区域図及び水害リスク情報図の公表 | 【埼玉県】 |

① 堤防の整備状況(江戸川)

○江戸川において優先的に実施する堤防整備等(堤防天端舗装含む)



凡 例

█ : 浸透対策	█ : パイピング対策
█ : 流下能力対策	█ : 侵食・洗掘対策

	実施区間延長 (重複無し)	内訳			
		浸透対策	パイピング 対策	流下能力 対策	侵食・洗掘 対策
計画延長	9.4km	6.2km	1.4km	2.6km	—
実施済		2.3km	0.7km	1.2km	—
施工予定		1.2km	0.0km	0.7km	—
残延長		2.7km	0.7km	0.7km	—

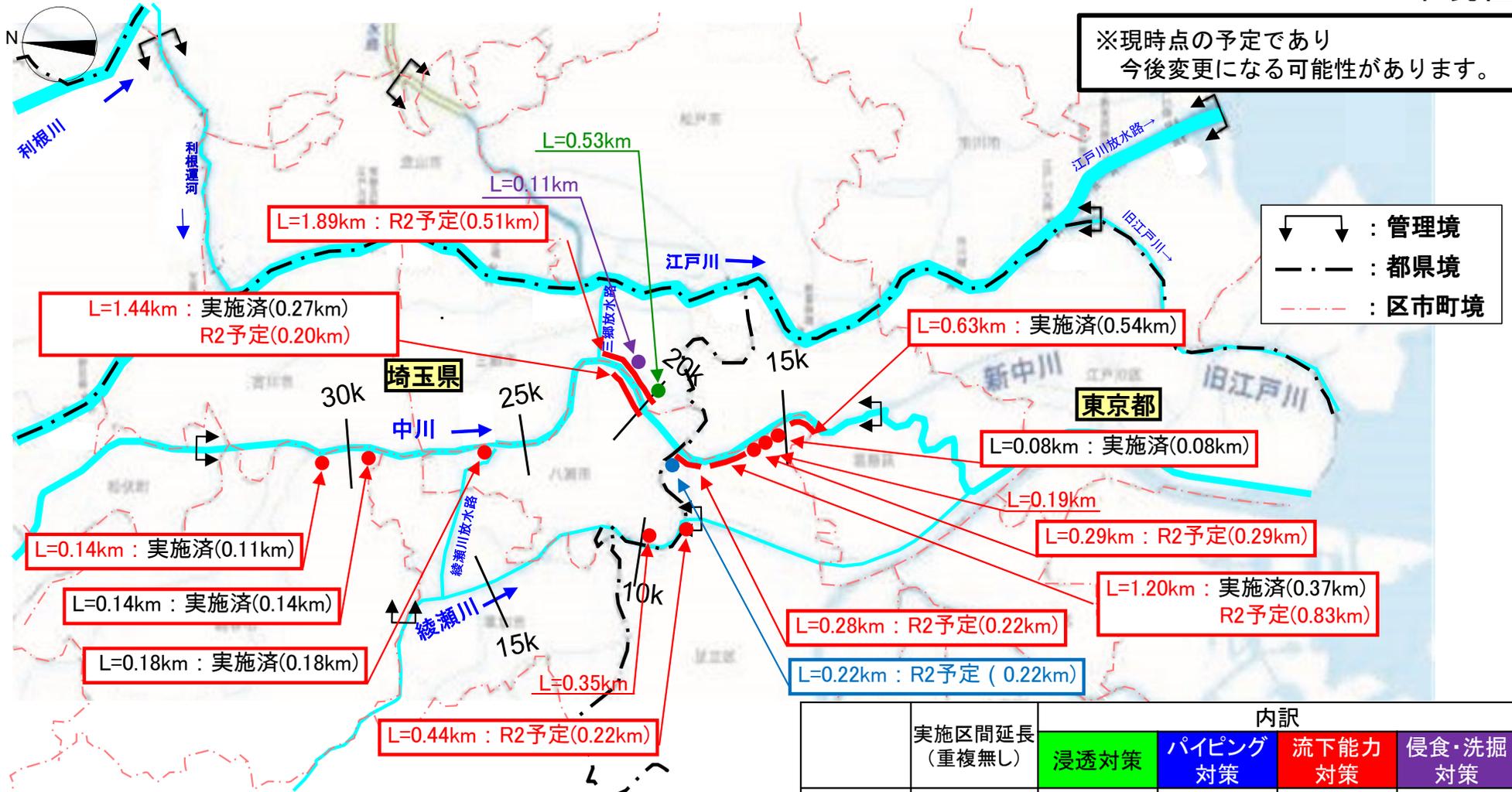
※四捨五入の関係で、計算値が一致しない場合がある。

① 堤防の整備状況(中川・綾瀬川)

○中川・綾瀬川において優先的に実施する堤防整備等(堤防天端舗装含む)

R2.12末現在

※現時点の予定であり
今後変更になる可能性があります。



↔ : 管理境
- · - : 都県境
- - - : 区市町境

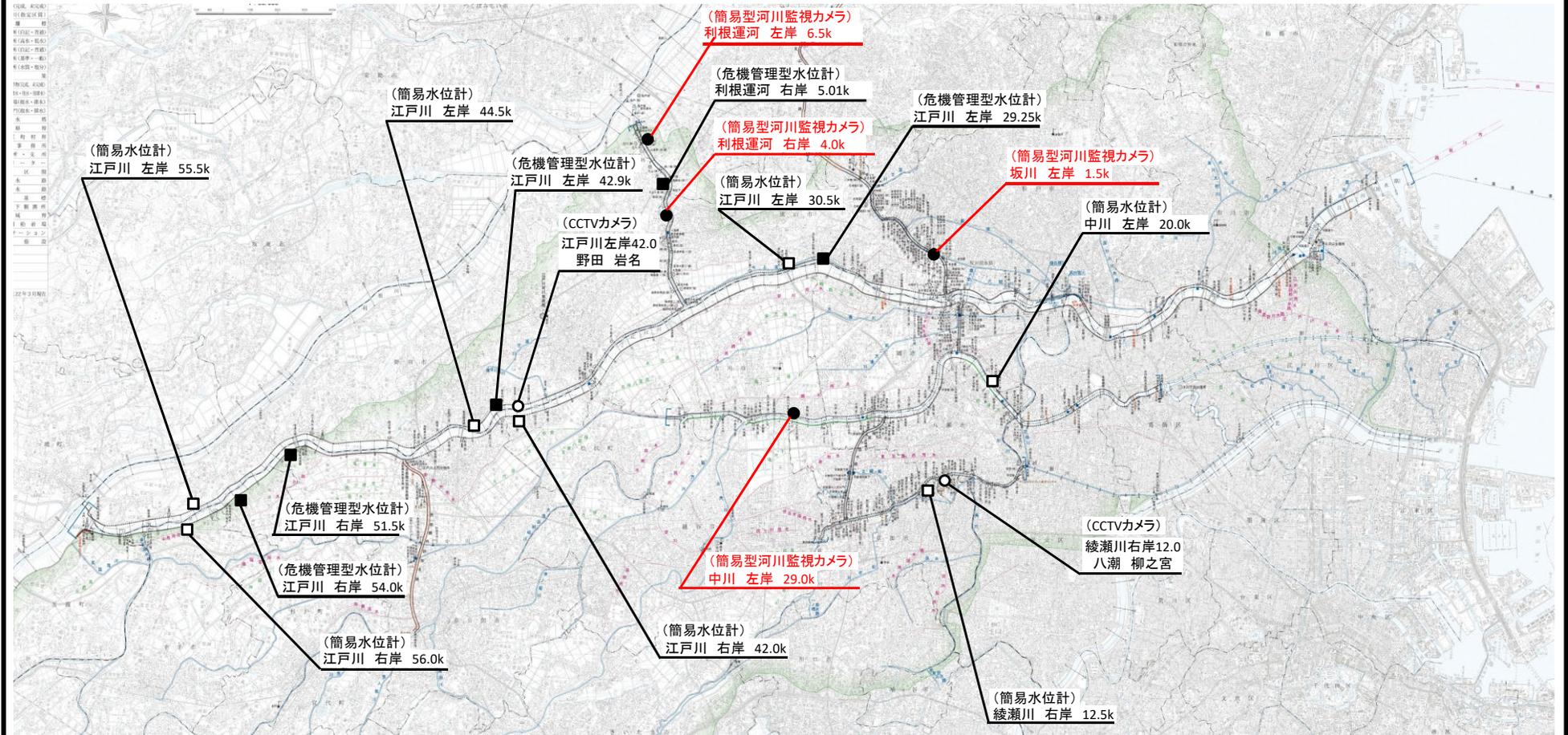
凡 例

■ : 浸透対策	■ : パイピング対策
■ : 流下能力対策	■ : 侵食・洗掘対策

	実施区間延長 (重複無し)	内訳			
		浸透対策	パイピング 対策	流下能力 対策	侵食・洗掘 対策
計画延長	7.2km	0.5km	0.2km	7.2km	0.1km
実施済		0.0km	0.0km	1.7km	0.0km
施工予定		0.0km	0.2km	2.3km	0.0km
残延長		0.5km	0.0km	3.2km	0.1km

※四捨五入の関係で、計算値が一致しない場合がある。 3

位置図



【情報提供について】

- ・危機管理型水位計、簡易水位計、CCTVカメラ、簡易型河川監視カメラのいずれも川の防災情報にて現在配信中
- ・CCTVカメラについては、江戸川河川事務所HPからも閲覧可能

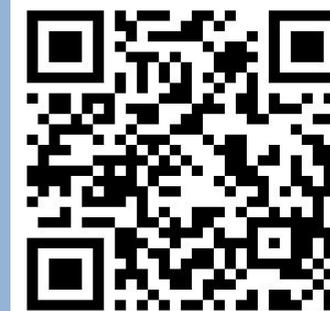
凡 例	
■	危機管理型水位計
□	簡易水位計
○	CCTVカメラ
●	簡易型河川監視カメラ

○川の水位情報サイトについて

国、都道府県の河川水位情報を一元的に提供。河川カメラも表示。

<https://k.river.go.jp/>

二次元コード



■ 特徴的な機能

①危機管理型水位計に加え、通常水位計や河川カメラが同一画面に表示されます。



②リアルタイムの河川水位に対応して表示の色が変化し、危険度がわかります。



③河川カメラのアイコンを選択することで河川の状況が簡単にみられます。



○防災意識の普及と防災教育の支援のため、沿川自治体の小・中学校を対象に「防災教育学習指導計画(案)」の作成支援及び「防災教育支援資料」等の作成を実施した。

年度	支援内容	作成協力・連携団体
平成29年度	小学校4年生社会科 防災教育学習指導計画(案)の作成支援	川口市立戸塚北小学校
平成30年度	三郷市小学校社会科 副読本の作成支援	三郷市教育委員会
令和元年度	小学校5年生理科 防災教育支援ツールの作成	川口市立戸塚北小学校
	野田市小学校社会科 副読本の作成支援	野田市教育委員会
令和2年度	中学校社会科(地理的分野) 防災教育支援資料(案)の作成 (資料に対するアンケート調査の実施)	埼玉県東部教育事務所 埼玉県東部地区中学校

〈中学校社会科 防災教育支援資料(案)イメージ〉

学習指導計画(案) 河川に関する資料

主な着目点
主観図が示す被災リスク [A]

沿川の地形特性 [地理院地図\(HP\)](https://maps.gsi.go.jp/) [地理院地図の使い方](https://maps.gsi.go.jp/help/intro/school/index.html) [ヘルプ](https://maps.gsi.go.jp/help/intro/school/index.html)
 (衛星写真) (地形分類図) (色別標高図) (土地条件図) (治水地形分類図)

沿河川地形
 氾濫危険区画 氾濫想定区画(氾濫) 氾濫想定区画(河川氾濫) 行滞区画

洪水浸水想定区域図 [江戸川河川事務所 HP](https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa_index008.html) ※河川別、自治体別に作成・公表しています。

指定最大規模 浸水継続時間 計画規模 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫) 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)

学習指導計画(案) 河川に関する資料

主な着目点
防災対策 [C]

首都圏外郭放水路
 稼働動画 [江戸川河川事務所 HP](https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00170.html) <https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00671.html> [調整水櫃3D画像 \(Panorama Photo Gallery\)](https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/gaikaku/) [江戸川河川事務所 HP](https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/gaikaku/)

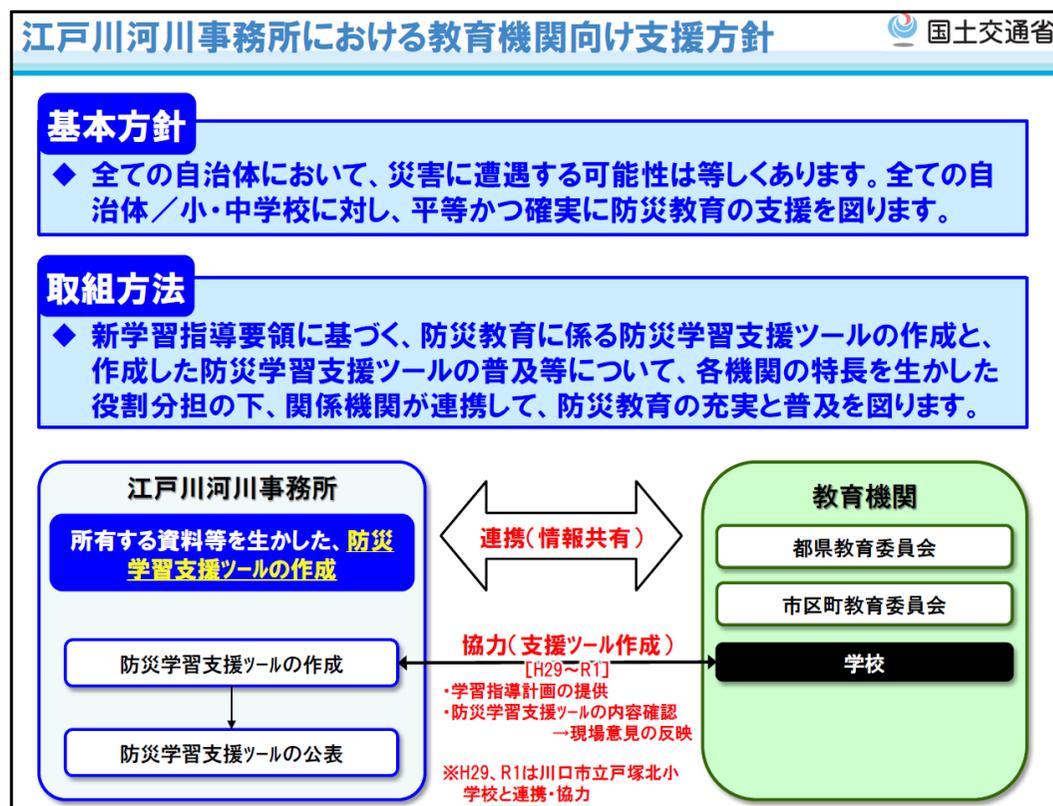
放水路・排水機場
 坂川放水路十粒戸排水機場 根本排水機場 鎌瀬川放水路十八瀬排水機場 三郷排水機場十三郷放水路

江戸川放水路・行滞可動堰
 江戸川放水路の掘削(大正8年) 行滞可動堰 [行滞可動堰の稼働動画](https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000686031.mp4) [江戸川河川事務所 HP](https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000686031.mp4)

埼玉県東部地区防災教育担当主事会議に参加し、江戸川河川事務所において、過去に取り組んだ防災教育支援内容・埼玉県東部地区における浸水特性・防災情報発信等について、情報提供をした。その後、各自治体教育委員会を通じて、教育現場の先生方にアンケートを実施し、頂いたご意見等を踏まえて、防災教育支援資料を作成した。



埼玉県東部地区防災教育担当主事会議



- 気象庁では、地域における防災対応推進を図る目的で、地方公共団体防災担当者向けの「気象防災ワークショッププログラム」を開発、平成30年5月から一般公開
- パソコンやスマートフォン等によりテレビ会議を実施できるアプリケーション（Zoomミーティング）を活用して、有識者の指導と実践を通じて、オンラインで気象防災ワークショップを実施するためのノウハウを詰め込んだマニュアルを作成
- コロナ禍においても、多くの地方公共団体の参加とグループワークを可能とする「オンラインワークショップ」を導入

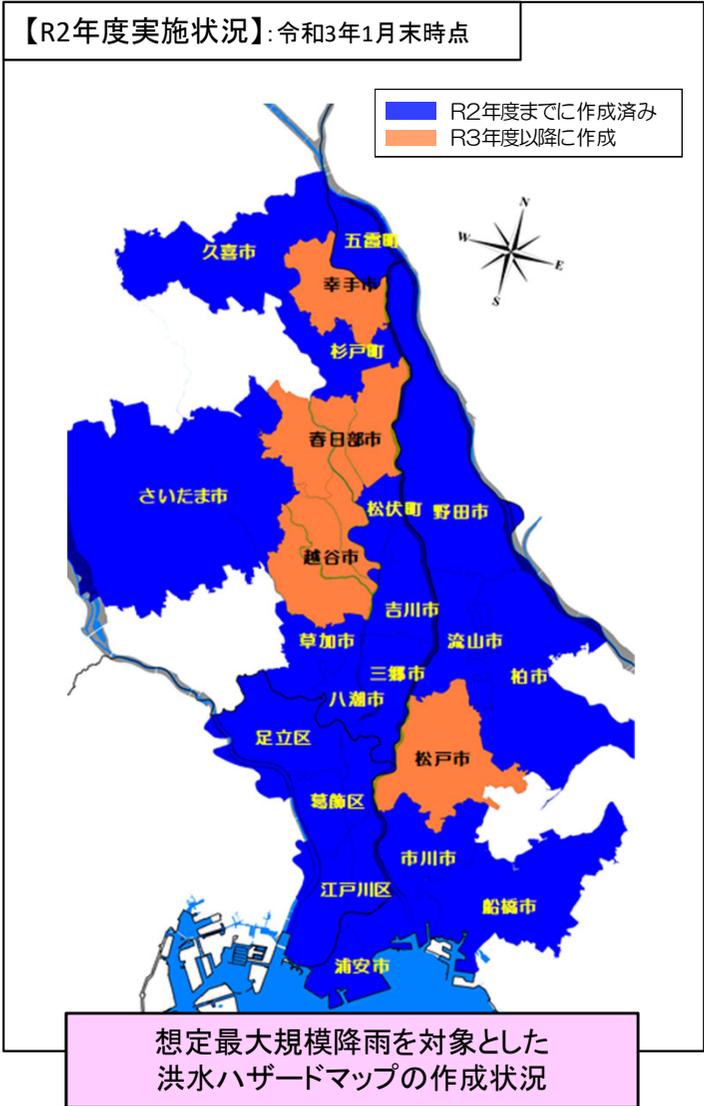


オンラインによる気象防災ワークショップの開催状況
(令和2年11月30日)



オンラインによる気象防災ワークショップの開催状況
(令和2年12月16日)

想定最大規模降雨を対象とした洪水ハザードマップは、18自治体で既に令和2年度までに公表済み、4自治体で令和3年度以降の作成予定となっている。※草加市、船橋市、野田市、流山市、葛飾区でR2年度に公表



【具体事例】

草加市

① 中川・綾瀬川・元荒川・毛長川・辰井川・伝右川があふれたら

● 浸水想定区域

野田市

防災学習 ① 洪水の到達時間差を知る

洪水の到達時間差

栗橋水位観測所に到達した洪水が下流の芽吹橋、野田水位観測所に到達するまでには時間がかかります。この洪水の到達時間差は、過去の洪水や河川の洪水予測計算からおおよそ把握されています。したがって、栗橋水位観測所での水位を観測すれば、約何時間後に野田市に洪水が到達するかが予測でき、避難情報の発令の判断に役立てることができるのです。

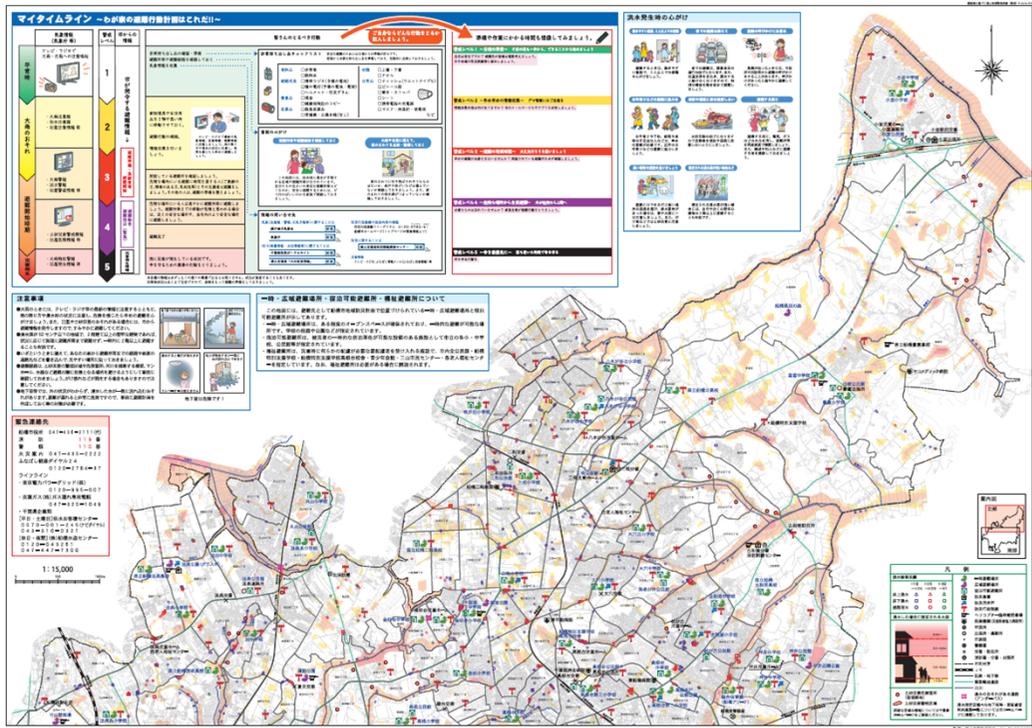
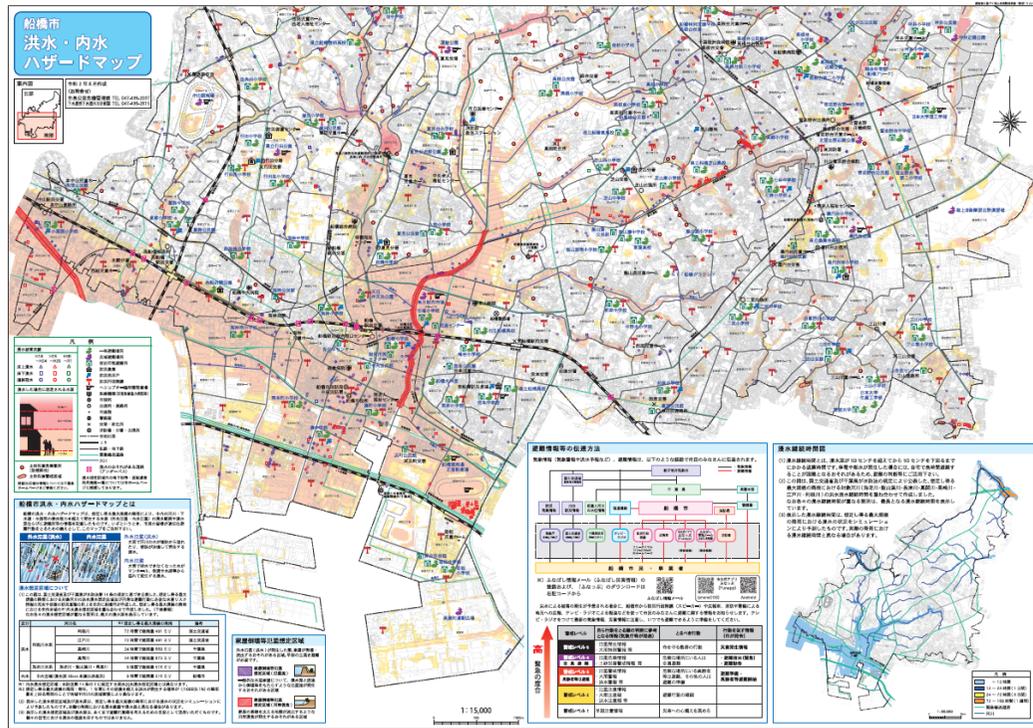
● 過去の洪水時のデータから見る“洪水の到達時間差”

過去に発生した大きな洪水時のデータによれば、栗橋水位観測所に到達した洪水が、芽吹橋、野田水位観測所に到達するまでに3～8時間かかっています。しかし、雨の降り方によってはさらに短い時間で野田市に洪水が到達する可能性があります。野田市は、栗橋、芽吹橋、野田水位観測所の水位の状況、気象状況を十分に見極めて避難情報を発令します。

市民のみならず、インターネットや携帯電話を利用すれば、各水位観測所における水位をリアルタイムに収集することができます。河川情報の収集(p.10)

⑦ 洪水・内水ハザードマップの作成

○想定最大規模降雨による洪水・内水の浸水想定区域を反映したハザードマップを作成し、全戸配布を行った。
○情報学習面に「マイタイムライン」を新たに掲載した。



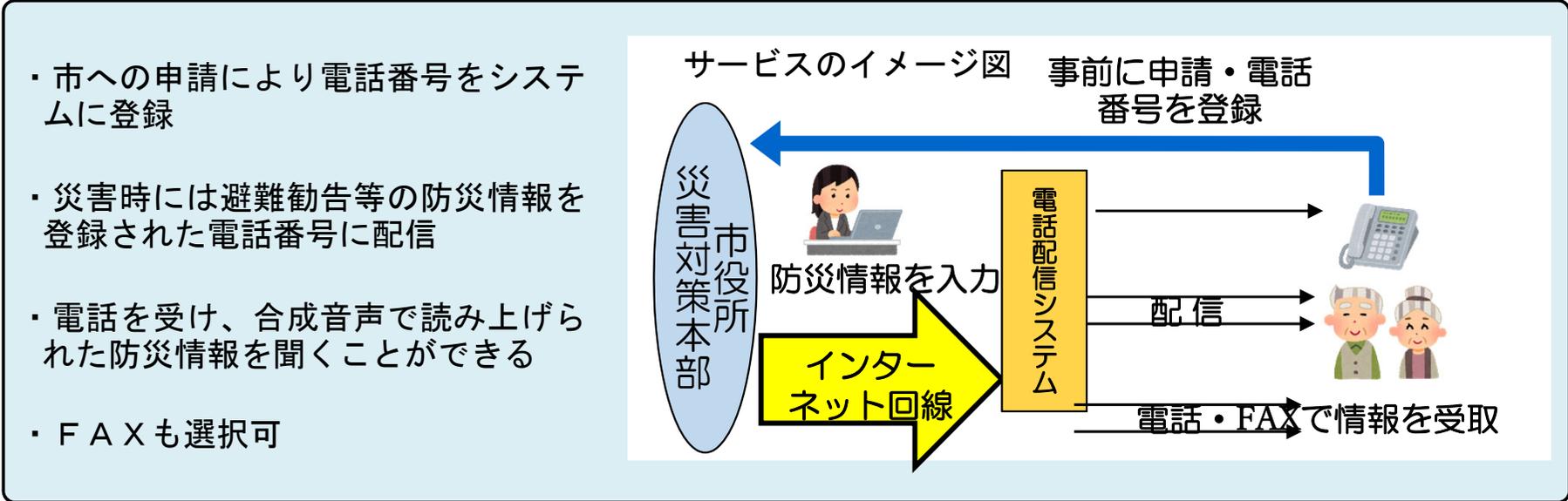
◇災害時防災情報電話サービス事業【さいたま市】

昨年度までの経緯・背景

- 本市では災害時、プッシュ型の情報伝達手段として同報系防災行政無線を市内各所に設置しているが、場所や天候などの状況によって聞こえづらくなることがあるため、防災行政無線メール（登録制）やテレビ埼玉データ放送への内容の掲載などにより対応している。
- しかしながら、携帯電話・スマートフォンを持っていない高齢者などへの避難勧告等の伝達が課題となっている。

実施内容・今年度の実施状況

- 携帯電話等を所持しておらず、情報の受け取りが困難な高齢者等を対象として、電話・FAXにより避難所開設や避難勧告等の情報を配信するサービスを導入する。



【目的】

新型コロナウイルス等の感染症下において、住民自身が自宅の浸水深を把握し、適切な避難行動をとれるようにすること。

【内容】

市ホームページに住民向けの浸水ナビ操作マニュアルを掲載。広報8月号に浸水ナビの概要について掲載し、ホームページへのQRコードを添付した。

【期待する効果】

- 住民が自身のとるべき避難行動を理解できる。
- 2階以上での在宅避難や浸水しない地域での車中泊避難などが可能な場合、避難所での混雑や密を軽減できる。

**自宅や会社の浸水リスクを知っていますか？
「浸水ナビ」で調べられます！**

洪水時の被害を最小限にするためには、市民の皆さん一人一人が、水害による被害のリスクを認識することが何より重要です。

国土交通省の「地点別浸水シミュレーション検索システム（通称：浸水ナビ）」を活用すると、具体的に自宅や会社などの浸水状況を確認することができます。

堤防が決壊（破堤）した場合、「何時間で浸水が始まるのか」「何日で水が引くのか」などをイメージすることができますので、ぜひ、適切な避難方法の検討に役立ててください。

「浸水ナビ」で分かること

- ▶ **想定破堤点**…自宅や会社が浸水するのは、「どの河川の、どの地点が決壊したときか」が分かります
- ▶ **浸水想定**…河川が決壊した場合、指定した場所が「何分後に、どのくらい浸水するか」がアニメーションやグラフで視覚的に分かります
- ▶ **河川の水位情報**…浸水ナビは、現在の河川の水位が分かるWEB（国土交通省「川の防災情報」）へもリンクしています。大雨の際、どの水位観測所の情報を見ておけばよいか、事前に確認しておきましょう

操作手順や適切な避難方法について不明な点がありましたら、防災対策課へお問い合わせください。

詳しくは市WEBで▶





引用元：国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）

1

地点別浸水シミュレーション 検索システム（浸水ナビ）の利用方法

春日部市 防災対策課
令和2年7月作成

(マイ・タイムラインの見本)

【目的】

台風の接近や大雨が予測されているとき、どのような行動をするのかを児童、生徒自身が考え、保護者と共有することで、家庭での風水害への防災力の向上を図る。

【内容】

小学3年生～中学3年生を対象として、授業や朝礼の時間で児童、生徒が例を参考にマイ・タイムラインを作成。家庭に持ち帰り、保護者のコメントを記入してもらい翌日学校へ提出した。

【効果】

- 風水害に関する知識の普及に貢献した。
- 各家庭の防災力の向上につながった。

<small>そな</small> 備えまでの およその時間 <small>じかん</small>	<small>たいふうはっせい</small> 「台風発生」から <small>かわ みず はんらん</small> 「川の水が氾濫」するまで	<small>おも</small> ○主な備え <small>ぐんたいてき</small> ・具体的な備え <small>そな</small>
3 日前	①台風が発生	○テレビのニュースなどで台風の進路をきく。○マイ・タイムラインをかくにんする。
1 日前	②台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる	○非常用持ち出しリュックをかくにんする。○飛ばせそうな物を家の中にしまう。
半 日前	③雨が集まり、川の水がだんだん増える	○ハザードマップをかくにんする。○ひなん手だんをかくにんする。
8 時間	④はげしい雨で川の水がどんどん増え、河川敷にも水が流れる	○すぐにひなんができるようにする。○今後のじょうきょうを予そくする。
2～6 時間前	⑤川に水がいっぱいであふれそうになる	○動かやすい服やくつに着がえる。○持ち物をもういちどかくにんする。○ひなんじょうひなんを始める。
0 時間	ひなんかんりよう 避難完了	
かわ みず はんらん ⑥川の水が氾濫		
<マイ・タイムライン作ってみた感想> 台風が近づいたらテレビのニュースを見てしんびして、おくと安全にひなんができると思いました。		保護者コメント 情報収集して台風の進路を把握し、しっかりと準備しておくことが大切だと感じました。

第5回吉川市減災プロジェクト（職員訓練）を開催しました。

避難所開設・運営のマニュアルを作成した。新しい方針に基づく避難所開設・運営について、一連の動きを訓練することにより実効性を高め、来る災害に備えることを目的として実施。

日時 令和2年8月24日～8月25日（分散開催）

内容 ①受付訓練 感染疑いのある方と健康な方とで、避難者を検温及び問診によってトリアージ（選別）し、避難先の部屋を指定する。

②ゾーニング訓練 A：健康（一般） B：感染疑い C：Bの接触者 として、受付で振り分けられてきた避難者を専

用のスペースに誘導し、部屋の中での避難者の配置を、距離を考慮しながら決定する。

③資機材組立訓練 新型コロナウイルス対策で新たに避難所備蓄物資として配備する簡易ベッド、パーテーション、段ボール間仕切りの組立てについて訓練する。

受付(トリアージ)訓練の様子



資機材組立訓練の様子





小学生へ町防災の説明

7月27日(月)／杉戸町聴覚障害者協会・防災訓練 コロナ禍における防災訓練を実施！

杉戸町聴覚障害者協会の方々を中心に高野農村センター（大字大馬）にて防災訓練を実施しました。当日は、「まなびっちゃんずと塾」を利用し、洪水ハザードマップの見方や新型コロナウイルス感染拡大防止を講じた避難所を体験するなど、防災に関する知識について実践を通じて学ぶことができました。👉くらし安全課



参加者コメント：「日頃から“いざ”という時に備えることの重要性を改めて感じました。」「コロナ禍における避難所体験は初めてで、貴重な経験となりました。」

広報すぎと 令和2年（2020年）9月号 22



洪水ハザードマップ説明会



避難所設営訓練



避難訓練（体育館から校舎へ）

- 令和元年東日本台風を想定した、災害対策本部の図上訓練を実施しました。
- 同日に、区内の全ての学校避難所を開設する訓練も実施しました。



- 共助による地域の防災力向上を図るため、防災士を派遣し適宜アドバイスを行うことで地区防災計画策定を促進
- 令和2年度はモデル3地区を選定



○コロナ禍の影響により、現在1地区のみ実施中

【令和2年度に実施した内容】

- 市町村へ要配慮者施設の確認及び地域防災計画への位置付けを依頼し、対象施設の取組状況を取りまとめた。
- 市町村，河川事務所，気象庁と連携し，「要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会」を開催した。
- また，作成率が8割を超えたことから，作成支援から避難訓練の支援に軸足を移しつつある。



茨城県における要配慮者利用施設の避難確保計画作成に係る講習会

対象市町村	実施日	支援機関
茨城県	令和2年10月6日	常陸河川国道事務所，水戸地方気象台，茨城県
大子町	令和3年1月予定	国土交通省関東地方整備局，水戸地方気象台，茨城県
つくば市	令和3年1月以降予定	国土交通省関東地方整備局，水戸地方気象台，茨城県

※コロナ禍にあり施設からの協力が得られにくいですが，大子町，つくば市の施設において避難確保計画に基づく避難訓練を支援予定。

- 災害対応勉強会において，作成率が飛躍的に向上した取手市の取り組みの紹介を行うとともに，要配慮者利用施設の考え方について提示した。

【令和2年度に実施した内容】

令和2年度住民避難力強化事業において、マイ・タイムライン等の作成支援事業を実施した。

- ・実施回数：計19回（12市町） ※令和2年12月15日時点
- ・対象：水害の危険度が高い地域に居住する県民，県庁見学により来庁した小学生，要配慮者を支援する福祉関係職員

※県内の市町村及び県関係部局と連携し，様々な年代の県民に向けた防災知識の効果的な啓発を促進した。

- ・実施内容：①ハザードマップを活用した居住地の災害リスク及び避難先の確認。
 - ②避難勧告等行政が発信する情報の確認及び避難のタイミングの検討。
 - ③マイ・タイムライン作成を通じた，避難に向けた準備行動及び行動するタイミングの検討。
- ※家庭におけるマイ・タイムラインの作成を支援する為，家族構成に応じた4つの作成例や，作成支援動画を制作し，県ホームページへ掲載している。



← 県庁見学におけるマイ・タイムライン作成講座(県政シアター)



ケアマネジャー等へのマイ・タイムライン作成講座(利根町役場大ホール)

○台風が近づいている！
○川の水がどんどん増えてきている！
○自宅がハザードマップの浸水想定区域にある！

★安全に避難するためには…！

マイ・タイムラインの作成例 基本的な世帯の例

世帯構成 2人家族(大人2人) ※あくまで一例です。自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。

生活環境 自宅周辺は最大3メートルの浸水が想定される河川1箇所

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「自分の家」に「自分の家族」を守るための「自分の計画」を立てる。自分だけの「自分の計画」を立てる。自分だけの「自分の計画」を立てる。

市役所 町役所 警察 消防 消防団 消防団 消防団

マイ・タイムライン

災害発生時
- 家族の安全を確認する
- ハザードマップを確認して避難場所を確認する
- 避難準備を始める

避難準備
- 避難準備を始める
- 避難準備を始める
- 避難準備を始める

避難行動
- 避難行動を始める
- 避難行動を始める
- 避難行動を始める

避難完了
- 避難完了を確認する
- 避難完了を確認する
- 避難完了を確認する

避難完了後
- 避難完了後を確認する
- 避難完了後を確認する
- 避難完了後を確認する

※あくまで一例です。自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。



↑ マイ・タイムライン作成支援動画

← マイ・タイムラインの作成例

- 埼玉県では、水防法第14条の規定に基づき、18の河川について想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図を令和2年5月26日に公表
- 水防法に義務付けられていない148河川の区間についても、同様の内容からなる水害リスク情報図を県独自に公表
- 市町村に浸水想定区域図等の電子データや市町村別の図面データを提供
- 公表する図面は「**浸水想定区域及び浸水深**」、「**浸水継続時間**」など

